（６）　トルコギキョウ

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬剤防除		
		防除時期	RACコード	薬剤
1 灰色かび病 *Botrytis cinerea*	1.被害葉は早く除去する。 2.施設栽培では換気をよくし、加湿にならないようにする。	発病初期	9 ー 19 10･1	フルピカフロアブル サンヨール ポリオキシンＡＬ水溶剤 （混）ゲッター水和剤
2 炭疽病 *Colletotrichum fioriniae* *Glomerella cingulata*	1.発病部位、発病株を取り除き、圃場外へ持ち出して処分する。 2.栽植密度を適正にし、通風をよくして施設内の換気を十分に図る。	発病初期	M3	ジマンダイセン水和剤
3 立枯病 *Fusarium oxysporum* *Fusarium sp.*	1.連作を避ける。 2.高うねにし、排水を良好にする。 3.病株は早期に処分する。 4.太陽熱消毒をする。	定植前日	1	ベンレート水和剤
4 アブラムシ類 （モザイク病 ＢＢＷＶ－２ ＢＹＭＶ ＹｏＭＶ）	1.施設内やその周辺の雑草は発生源となるので除去する。 2.シルバーマルチ、シルバーストライプマルチ、シルバーテープを使用する。 3.ハウス開口部に防虫ネット（１㎜目合以下）をはり、成虫の飛来を軽減する。	ハウス内防除（くん煙）	4A	モスピランジェット
5 アザミウマ類 （ネギアザミウマ） （えそ輪紋病 ＩＹＳＶ ＬＮＲＶ）	1.ハウス開口部に防虫ネット（１㎜目合以下）をはり、成虫の飛来を軽減する。 2.被害植物や雑草は除去後、土中に埋めるか、ビニール等で密封し、半月程度放置する。 3.周辺雑草及びハウス内の雑草処理を徹底する。 4.侵入防止対策のとれているハウスでは、青色粘着トラップを吊るすことにより、密度を下げることができる。 **〈薬剤使用の特記事項〉** 1.アディオンフロアブル、テルスターフロアブルはヒラズハナアザミウマに登録がある。	発生初期	1B 1B 1B 3A 3A 3A 3A	オルトラン粒剤 ジェイエース粒剤 オルトラン水和剤 アディオンフロアブル スカウトフロアブル テルスターフロアブル マブリック水和剤２０
6 ミカンキイロアザミウマ	1.外部から苗を購入する際には虫の有無に注意する。 2.ハウスの開口部に防虫ネット（１㎜目合以下）をはり、成虫の飛来を防止する。 3.被害植物や雑草は除去後に土中に埋めるか、ビニール等で密封し、半月程度放置する。 4.圃場周辺の雑草処理を徹底する。 5.侵入防止対策を実施しているハウスでは、青色粘着トラップを吊すことにより、密度を下げることができる。 6.余分な花は開花前に摘み取る。	発生初期	4A 13	モスピランジェット コテツフロアブル
7 ハスモンヨトウ	1.卵塊、幼虫集団を見つけたら摘除する。 2.ハウス開口部を防虫ネット（４㎜目合以下）で被覆すれば、飛来、産卵を防止できる。 3.圃場周辺の雑草を除去しておく。	発生初期	3A	トレボン乳剤
8 シロイチモジヨトウ	1.幼虫は見つけしだい捕殺する。 2.ハウス開口部を防虫ネット（４㎜目合以下）で被覆すれば、飛来、産卵を防止できる。 3.圃場周辺の雑草を除去しておく。	発生初期	18	ロムダンフロアブル
9 ハダニ類	1.圃場内や周辺の雑草は作付け前に除草しておく。 2.収穫残さは速やかに処分する。	発生初期	21A 21A	ダニトロンフロアブル ピラニカＥＷ

農薬の使用方法や注意事項はラベルで確認する